

さがらムーブ × くまもとアートポリス × 川辺川アカデミア

第7回さがら産業文化祭 コラボ出展



川 辺 川 ア カ デ ミ ア
KAWABEGAWA ACADEMIA

開催日 2025.10.26 9:00~16:00

概要

参加者

さがら産業文化祭に来訪の方々 13,300名以上

出展者

- 相良村 さがらムーブ
- くまもとアートポリス
相良村川辺川魅力創造事業
交流拠点施設設計
- 川辺川アカデミア
- 熊本大学大学院先端科学研究部

出展内容

- アートポリス 廻交流拠点施設
- さがらムーブの取組
- 川辺川アカデミアの取組
- 川辺川の自然環境
- 熊本大学大学生の卒論研究

場 所

相良村総合体育館（相良村川辺川魅力創造事業ブース）

2025年10月26日、相良村総合体育館にてさがら産業文化祭が開催されました。相良村の小中学生・地域の方々の文化展示やステージイベント、特産品販売作品展示等、相良村の魅力を丸ごと味わえる盛大なお祭り。

相良村内外のたくさんの方が集まるこの機会に、川辺川流域の豊かさ・その恵みを活かす3つのプロジェクトを知っていただくため、コラボレーション企画・出展を行いました！

「川辺川魅力創造事業」の一環として、「くまもとアートポリス」設計者による巨大模型展示、廻の利活用に向けた施設のお名前大募集、「さがらムーブ」と「川辺川アカデミア」の紹介や缶バッジ体験などを行い、こどもから大人まで多くの方が交流し、川辺川と廻の魅力を共有する機会となりました♪



アートポリスゾーン

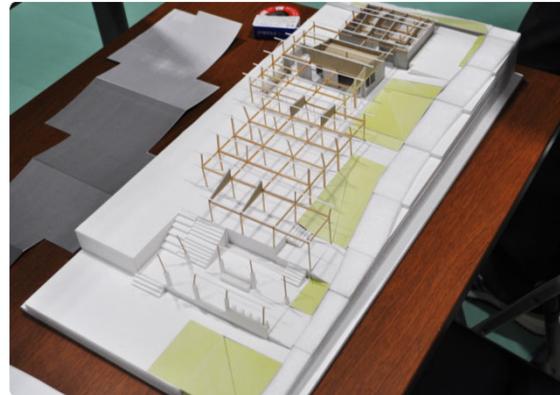
アートポリス模型の展示

相良村総合体育館の中で一際目立つ存在となったのは、アートポリス事業の巨大な全体立体模型。細かい部分まで再現されており、来訪者の方々は興味津々でした！

見事アートポリスの最優秀賞に選ばれた設計者の「本岡伊藤・赤熊・CAMPUS+産総 設計共同体」の皆さんが、模型を活用しながら廻地区で進む計画の説明を行いました。

交流施設の建物の模型も展示され、訪れた方々は実際の利活用を想像しながら会話が弾みました。

また、設計者の思いが綴られた資料も展示。模型と見比べながらアートポリス事業への理解を深めることができました。



廻地区の新たな交流拠点施設の名称募集

廻地区に新たに誕生する交流拠点施設の名称について、来場された村民の方々に考えてもらおう！ということで施設全体の名称から、エリアごとの名称までを大募集しました。

相良村の吉松村長もブースをご覧になり、交流拠点施設の名称を考案いただきました！

大人から子どもまで、相良村内外の方々から素敵な名称をたくさんいただくことができました。これからどのような名称になるか、ワクワクしますね！

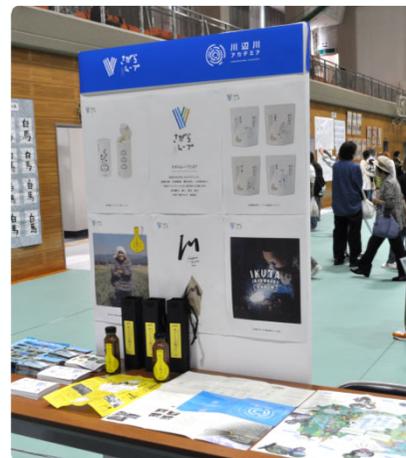


さがらムーブゾーン・学術研究ゾーン

さがらムーブの取組

さがらムーブゾーンでは、地域産品や生業のデザインを通して、少しずつ変わりつつある相良村をPR。これまでにさがらムーブの中で取り組んできた「さがら長者育成塾」での成果が展示されました。

そんな展示の中、一際目立っていたのが「みつこの万能ダレ」。これでもかと自家製のゴマとニンニクが入られた特製ダレ。知る人ぞ知るこのダレが商品化され流通したことで、今では村内自販機でも大人気商品になりました。屋外の出店販売でも多くの来場者が購入されている姿がみられました。



大人気!!みつこの万能ダレ!!

大学生の学術研究発表

学術研究ゾーンでは、熊本大学の学生による卒業論文のポスター発表を行いました。学生は廻集落に何度も通い、住民の方々から水辺の暮らし方のお話をじっくり聴き、貴重な情報を研究に活かしてきました。今では皆さんの孫のように親しまれ、訪れた方々に笑顔で研究成果を話す姿が印象的でした！

研究テーマ：相良村廻集落における水辺の暮らし方に関する研究



廻の方々、水害リスクを受容し恩恵を得る知恵を備え、川辺川と共生してこれたんですね！

さがらムーブで生まれたユニークな商品たち



輸出専用：1000円以上のギフトパッケージ



百貨店販部門：1000円未満ギフトパッケージ



生田製菓：村の鍛冶屋ブランド制作



川上製菓：ブランド茶袋デザイン



暮らしが心地よい暮らしを提案：Aタイプの万能ダレデザイン



さがらムーブとは？

相良村を元気にするプロジェクト。産業支援、広報戦略、移住定住、人材育成まで、外部クリエイターとともに総合的に仕掛けてます。含羞草は、動く、語る、進む。水気が変わるぞ、相良村。



川辺川アカデミアゾーン

川辺川アカデミアの取組紹介

川辺川アカデミアでは、川辺川のフィールドと環境データを活かし、様々な自然体験を実践してきました。

川辺川アカデミアゾーンでは、これまでの取組をかわら版や動画で紹介しました。また、廻の施設名称アイデアをくれた方にはパンフレット・生きものクリアファイル・缶バッジ作り体験をプレゼント。

かわら版掲示コーナーには、アカデミア授業を受けた相良村の小中学生とご家族、先生も訪れ、楽しい思い出を一緒にふりかえりました。

特に子どもたちに絶大な人気を誇ったのは缶バッジ作り体験！おしゃれなロゴや川の生きもの等、好きな素材を自分で選んで作ることができた達成感に笑顔が咲きました。

廻地区の自然環境の紹介

廻地区は、川・水田・森林等が隣接する豊かな自然環境に恵まれ、川辺川の中でも生物多様性が高いことが特徴です。

川辺川アカデミアでは、川の生きものと環境の関わりを学ぶ際に「小さな自然再生」（石積みによるすみかづくり）にもチャレンジしてきました。また、施設整備の関係者が集い、自然環境を守り活かす方法を現地で学ぶ勉強会も行っています。展示コーナーでは川辺川流域の自然とともに、これらの取組も紹介しました。



みんなで川辺川の自然を守る！小さな自然再生にチャレンジ！

川辺川アカデミアでは、先述でありハンズオンである川辺川への感謝を込めて、自然体験の機会「小さな自然再生」にチャレンジしています。

川辺の石を並べて、生きものすみか（即場所）を作ろう！

- ① 大きな石を並べる
- ② 川辺の石を並べる
- ③ 川の生きものすみか（即場所）を作ろう！
- ④ 生きものすみか（即場所）を作ろう！

※ 石積み作業は、川辺川アカデミアのスタッフがサポートしています。

川辺川の豊かな自然とともに、遊び・学べる場へ！

廻地区では、今後の水辺交流拠点を整備するにあたり、川辺川アカデミアに参画するみなさんと、着いた自然環境を守り活かす方法を考えたいです。

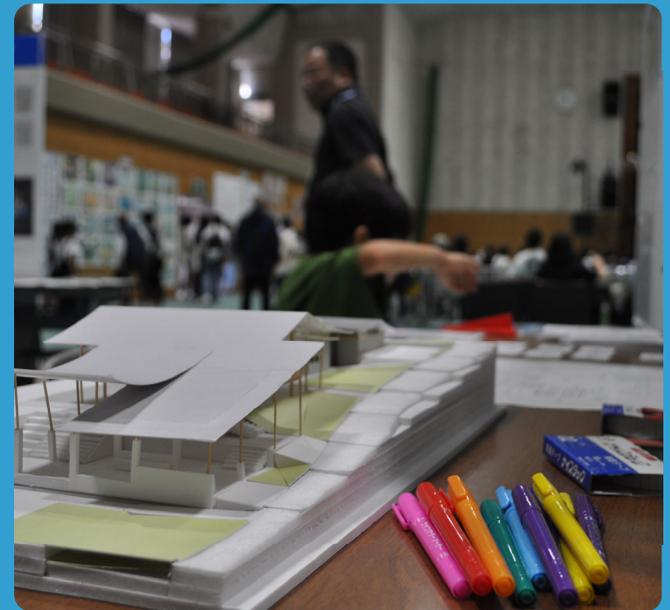
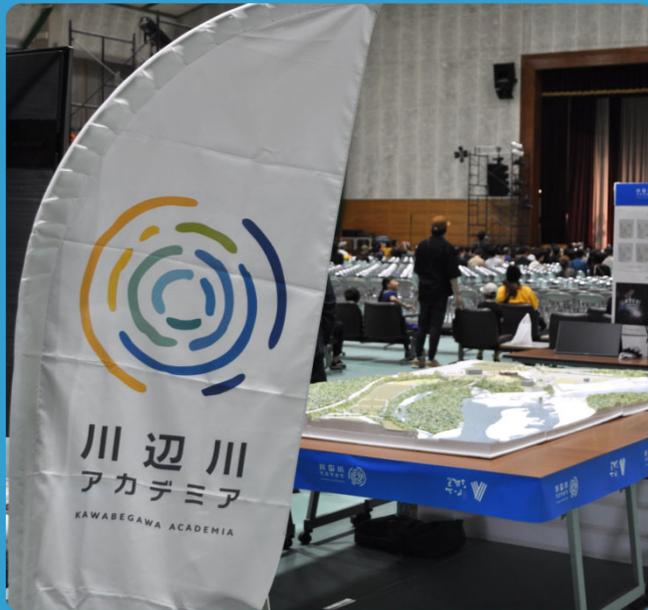
人が集まる場所（即場所）も、みなさんと一緒に作っていきましょう！



バリエーション豊かな缶バッジ







産業文化祭コラボ出展 関連情報

くまもとアートポリス 相良村川辺川魅力創造事業交流拠点施設設計

「川辺川魅力創造事業基本計画」に基づき、川辺川の魅力を村内外に発信し、川辺川を中心とした周辺環境・地域資源を活かした地域活性化・関係交流人口の増加につながる拠点整備を進めています。



さがらムーブ

19年連続で水質日本一に輝く川辺川が貫流する、熊本県相良村で始まった新プロジェクト。産業支援、広報戦略、移住定住、人材育成まで、外部クリエイターとともに総合的に仕掛けます。

合言葉は、動く、創る、進む。本気で変わるぞ、相良村。



川辺川アカデミア 仲間募集中！

川辺川アカデミアは、川辺川の豊かな自然を資源に様々な学びへ活かす取り組みです。あなたも一緒に取り組んでみませんか？

性別・年齢問わず、色々なジャンルの先生・生徒を募集しています。また、地域のみなさんと自然環境を活かす取組などのコラボも行っていきます。ぜひお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

国土交通省川辺川ダム砂防事務所(とりあえず)

